

報道関係者各位

— 川崎市市民ミュージアム 12月の特集上映 —

ご好評につき『シン・ゴジラ』を3日間限定アンコール上映！ 特集上映《川崎ゆかりのゴジラ映画》

＜同日上映＞川崎市に住む鍵っ子小学生が主人公！『ゴジラ・ミニラ・ガバラ オール怪獣大進撃』

川崎市市民ミュージアムでは、2017年12月17日(日)・23日(土・祝)・24日(日)の3日間限定で、川崎市でロケ撮影されたゴジラ映画2作品による特集上映「川崎ゆかりのゴジラ映画」を開催します。

本年7月の特集上映「ゴジラ再上陸」では4回全て満席を記録した川崎ご当地映画『シン・ゴジラ』。今回は、12月に開幕する企画展「かわさきマイスター20年展」・「2017川崎フロンターレ展」との連携プログラムとして、再び当館スクリーンに蘇ります。劇中で重要な舞台として描かれた武蔵小杉のタワーマンションを一望でき、さらにはバトルの舞台となった多摩川河川敷に一番近い当館で、市内の「聖地巡礼」もかねて作品の世界観を楽しめるロケーションです。



なお、17日(日)・23日(土・祝)の2日間には、同じく川崎市内でロケ撮影されたファンタジー作品『ゴジラ・ミニラ・ガバラ オール怪獣大進撃』(1969年)を上映。親子で楽しめるゴジラ作品として、特撮ファンはもちろん、人口150万人を突破した川崎市および武蔵小杉周辺に新たに転入されたファミリー層にも、より地域に親しみを感じていただく機会となれば幸いです。



＜同日上映作品＞ 親子で楽しめるゴジラ映画
『ゴジラ・ミニラ・ガバラ オール怪獣大進撃』

川崎市に住む鍵っ子小学生が主人公のファンタジー作品。
川崎区や幸区でロケ撮影された。

※17日(日)・23日(土)の2日間のみ上映。

【画像】上：『シン・ゴジラ』TM&©2016 TOHO CO., LTD.

左下：『ゴジラ・ミニラ・ガバラ オール怪獣大進撃』TM&©1969 TOHO Co., LTD.

～特集上映《川崎ゆかりのゴジラ映画》開催概要～



【日程】12月17日（土）・23日（土・祝）・24日（日）

各日 11：30～と 14：00～ ※1日2回上映（各回入れ替え制／15分前開場）

【料金】1プログラムにつき 一般 600円、大学・高校生・65歳以上 500円、小中学生 400円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

【会場】川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール（全席自由）

【申込】当日 1F 総合受付でチケットを販売（各回先着 270名）※前売り券はありません。

	午前の回（11：30～）	午後の回（14：00～）
12月17日（日）	『ゴジラ・ミニラ・ガバラ オール怪獣大進撃』	『シン・ゴジラ』
12月23日（土・祝）	『ゴジラ・ミニラ・ガバラ オール怪獣大進撃』	『シン・ゴジラ』
12月24日（日）	『シン・ゴジラ』	『シン・ゴジラ』

【告知】12月～2018年1月は「川崎」を大特集！

～企画展～

■ かわさきマイスター20年展 /12月14日（木）～2018年1月14日（日）

川崎市では、平成9年度より現役の優れた技術・技能職者を「かわさきマイスター」として認定しており、今年で20年を迎えました。本展では、作品や実演を通じてマイスターの活動を紹介します。

会場：企画展示室2／観覧無料

主催：川崎市市民ミュージアム 協力：川崎市経済労働局、かわさきマイスター友の会



かわさきマイスター

■ 2017川崎フロンターレ展 /12月16日（土）～2018年1月14日（日）

今年の川崎フロンターレの活躍を、オフィシャルカメラマンによる試合写真や映像、選手ゆかりの資料等でふり返ります！会期中の土日祝日には毎年恒例のトークショーやワークショップなど、イベントも多数開催します。

会場：アートギャラリー1・2・3／観覧無料

※アートギャラリー2は2018年度後援会会員限定

主催：川崎フロンターレ・川崎フロンターレ後援会

共催：川崎市市民ミュージアム 協賛：株式会社ピクトリコ

★2018年1月8日（月・祝）成人の日には
ふるん太・カブレラとの記念撮影会も！

©KAWASAKI FRONTALE



※企画展の詳細はチラシもしくは12月に配信予定のプレスリリースをご覧ください。

～2018年1月の特集上映～



■ 映画で見る昔の川崎 ～所蔵作品名品集～

当館所蔵作品より、川崎市内でロケ撮影された映画を特集します。時代背景を色濃く反映した名作映画を通じて、川崎の昔の風景をご覧ください。

【上映日】

1月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)
各日 11:30～/14:00～

※料金・チケット販売時間等は「川崎ゆかりのゴジラ映画」と同じです。



【上映作品】『どぶ』/『愛すればこそ』/『この青春』/『アッシたちの街』
※各作品の詳細はチラシまたはホームページをご覧ください。

画像：『アッシたちの街』

<川崎市市民ミュージアム 映像ホール>

2016年4月に4K対応のデジタルシネマプロジェクター、シネマサーバー、7.1chサラウンドシステムを導入。デジタル映像の上映環境の整備に加えて、スクリーンも新たに張り替え、従来のフィルム上映作品についてもより美しく迫力のある劇場鑑賞をお楽しみいただけるようリニューアルしました。縦幅3mの大スクリーンで名画をご堪能ください。



- 定員：270名(各回入れ替え制)
- 料金：一般600円、大学・高校生・65歳以上500円、小中学生400円
※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料
- チケット販売時間(前売り券はありません)
 - ・朝の販売時間は10:30～(12:30まで) ※午前・午後の2回分とも販売。
 - ・昼の販売時間は13:00～(15:00まで) ※午後1回分を販売。

*上記料金は特集上映により異なる場合がございます。事前にお問い合わせください。

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。



- 住所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
- 開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日：月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
- 観覧料：企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。
*障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。
*20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

- アクセス/下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」下車すぐ
 - ・武蔵小杉駅(JR南武線、横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)

よりバスで約10分

- ・武蔵溝ノ口駅(JR南武線)・溝ノ口駅(東急田園都市線・大井町線)よりバスで約20分
- ・JR川崎駅よりバスで約40分

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 鋒山(ほこやま)・坂下・石澤

TEL: 044-754-4500(休館日を除く9:30～17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>

*指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体